

令和8年度入学試験問題

受験上の注意

1. 監督の指示により、解答用紙に受験番号（算用数字）、氏名、フリガナ、解答する科目を記入し、受験番号、該当する試験日、解答する科目をマークしてください。記入については解答用紙の注意事項に従ってください。
2. 問題冊子と解答用紙の解答番号を間違えないように注意してください。
3. 各科目のページは、次のとおりです。試験開始の合図があったら、まず受験する科目のページ数を確認してください。

科 目	ペ ー ジ
日 本 史	2～18
世 界 史	20～39
地 理	42～59
公 民	60～75

4. 試験時間中は、受験票を机上の受験番号の下に呈示しておいてください。
5. 質問、その他用件があるときは、手を挙げて合図してください。
6. 試験時間中の退室は認めません。
7. 試験時間は60分です。
8. この問題冊子は持ち帰ってください。

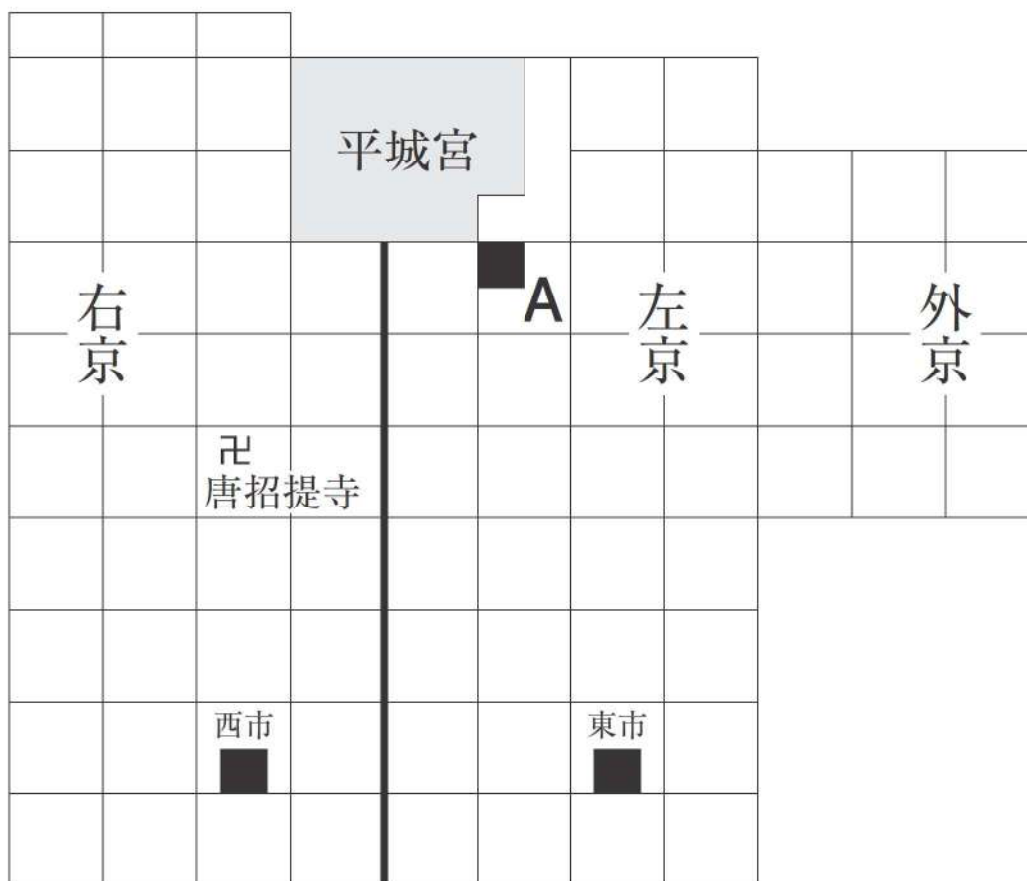
開始の合図があるまで開かないでください

日本史

〔 I 〕 次のア・イの文章を読んで、それぞれの設問に答えなさい。解答番号は
 ~

ア 【図】は、平城京の概略図である。平城京は、710年に 天皇が藤原京から移した都で、唐の長安にならい、道路によって碁盤の目状に区画される条坊制が採用された。中央を南北に走る朱雀大路で左京と右京に分かれ、左京の東側には外京とよばれる張り出し部分があった。平城宮には、天皇の住居を中心とする内裏のほか、政治の中心である朝堂院や _b 諸官庁があった。京内には東市・西市が置かれ、市司の管理のもと、官人に給与として支給された _c 調庸物などが交易された。また、薬師寺や大安寺（もと大官大寺）など、藤原京や飛鳥地方にあった主な寺院は平城京に移される一方、遷都後には、西大寺や _d 唐招提寺などが建立された。

【図】



問1 アの文章の に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 元 明 ② 元 正 ③ 聖 武
④ 文 武 ⑤ 平 城

問2 アの文章の下線部 b に「諸官庁があった」とあるが、律令で定められた役所の名称として適切ではないものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 刑部省 ② 神祇省 ③ 中務省
④ 式部省 ⑤ 治部省

問3 アの文章の下線部 c に「調庸物などが交易された」とあるが、調・庸に関する説明として適切ではないものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 調は、絹・糸・海産物など、各地の特産物を納める税である。
② 庸は、都での労役（歳役）の代わりに布などを納める税である。
③ 調・庸は都まで運ぶ必要があり、その人夫を運脚といった。
④ 調・庸は、正丁（成人男性）中心に課せられ、女性には課せられなかった。
⑤ 調・庸は、6年ごとに作成される計帳にもとづいて課せられた。

問4 アの文章の下線部dに「唐招提寺」とあるが、唐招提寺の説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 4

- ① 厩戸王（聖徳太子）の創建といわれ、金堂に安置された釈迦三尊像は鞍作鳥の作と伝えられる。
- ② 天皇から空海に与えられた真言宗の大本山で、教王護国寺ともよばれる。
- ③ 鑑真によって創建され、金堂は、奈良時代建立の寺院金堂としては現存唯一の建築物である。
- ④ 藤原氏の氏寺として栄え、西金堂に安置された阿修羅像は、天平文化を代表する仏像である。
- ⑤ 総国分寺とも称され、聖武天皇の命によって廬舎那仏が造立された。

問5 【図】中のAの邸宅跡からは大量の木簡が出土し、その人物の豊かな暮らしぶりが明らかになった。その人物の説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 5

- ① 遣唐大使に任命され、遣唐使として派遣された。
- ② 吉備真備・玄昉らの排除を求めて反乱をおこした。
- ③ 称徳天皇の指示を得て太政大臣禪師、さらに法王となって権力を握った。
- ④ 藤原武智麻呂らに謀反の疑いをかけられ、自殺に追いこまれた。
- ⑤ 墾田永年私財法を制定した。

イ 1068年、摂関家を外戚としない後三条天皇が即位した。後三条天皇は、摂政・関白をおかずに親政をおこない、などの有能な人材を登用しつつ、政治改革を押し進めた。1069年にはの荘園整理令を出し、中央に記録荘園券契所（記録所）を設けて審査を実施し、基準に合わない荘園は停止された。この結果、摂関家の経済力は大きくそがれることとなった。

次の白河天皇も引き続き親政をおこなったが、退位して上皇となると、院庁を設け、幼い天皇を後見しながら政治の実権を握り続けた。院政のはじまりである。^g上皇は「治天の君」として、法や慣例にとらわれない専制的な政治をおこなった。しかし『源平盛衰記』によれば、その白河上皇（法皇）ですら自分の思い通りにならないものとして、洪水を繰り返す賀茂川、双六のサイコロの目、^h山法師の強訴の3つをあげて嘆いたという。

院政期の文学に注目してみると、武士が台頭し、社会が大きく変わりつつあるなか、過去の歴史をふりかえろうという視点が生まれ、『大鏡』などの歴史物語が書かれた。また『今昔物語集』などの説話集には、武士や民衆の生活がいきいきと描かれた。当時の民間の歌謡は今様とよばれ、今様を好んだはみずから『梁塵秘抄』を編纂しており、庶民の文化への強い関心がうかがえる。

問6 イの文章のに入れるのに最も適切な人物を、次の①～⑤のうちから一人選びなさい。

- ① 三善清行 ② 菅野真道 ③ 大江匡房
④ 藤原頼長 ⑤ 藤原通憲（信西）

問7 イの文章のに入れる元号として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 延喜 ② 長久 ③ 寛徳
④ 天喜 ⑤ 延久

問8 イの文章の下線部gに「上皇は「治天の君」として、法や慣例にとらわれない専制的な政治をおこなった」とあるが、白河上皇が天皇であった時期も含め、上皇がおこなったこととして適切ではないものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 京都郊外の鳥羽に豪華な離宮（鳥羽殿）を造営した。
- ② 院の御所に北面の武士を設置した。
- ③ 法勝寺を創建し、盛大な法会をおこなった。
- ④ 宣旨柙を制定し、柙の大きさを統一した。
- ⑤ 熱心にくり返し熊野詣をした。

問9 イの文章の下線部hに「山法師」とあるが、山法師が意味することとして最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 興福寺の僧兵
- ② 金剛峯寺の僧兵
- ③ 延暦寺の僧兵
- ④ 園城寺（三井寺）の僧兵
- ⑤ 室生寺の僧兵

問10 イの文章の に入れるのに最も適切な人物を、次の①～⑤のうちから一人選びなさい。

- ① 堀河天皇
- ② 崇徳上皇
- ③ 後白河上皇（法皇）
- ④ 高倉上皇
- ⑤ 後鳥羽上皇

〔Ⅱ〕 次のア・イの文章を読んで、それぞれの設問に答えなさい。解答番号は

11 ～ 20

ア 保元・平治の乱ののち、^a平清盛は太政大臣にのぼり権勢をふるったが、その専制的な政治は多くの反発を招いた。源平の争乱を経て成立した鎌倉幕府は、^b承久の乱に勝利して朝廷に対する優位を確立した。3代執権北条泰時は、武家社会の慣習に基づき を制定し、執権政治の基礎を固めた。しかし、13世紀後半の ^dモンゴル襲来は、防衛戦争であったため御家人への恩賞が乏しく、幕府の基盤である御恩と奉公の関係を揺るがすことになった。一方、^eこの時代の文化面では、武士の気風を反映した力強い作品が生まれ、新しい仏教が広まっていった。

問1 アの文章の下線部 a に「平清盛は太政大臣にのぼり権勢をふるった」とあるが、平氏政権に関する説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 武士として初めて幕府を開き、全国に守護・地頭を設置した。
- ② 摂津の大輪田泊を修築し、貿易の利益を重要な経済基盤とした。
- ③ 勘合貿易を開始し、中国の皇帝から「日本国王」の称号を得た。
- ④ 奥州藤原氏を滅ぼし、陸奥・出羽まで支配下においた。
- ⑤ 荘園整理を断行し、国司（受領）の支持を得た。

問2 アの文章の下線部 b に「承久の乱」とあるが、乱後の幕府の措置として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 京都に鎮西探題を設置し、西国の御家人を統轄させた。
- ② 上皇方を処罰し、京都に六波羅探題をおいて朝廷を監視した。
- ③ 皇族将軍を廃し、摂関家から新たに将軍を迎えた。
- ④ 永仁の徳政令を發布し、御家人の所領の売買を禁じた。
- ⑤ 関東御分国を朝廷に返還し、公武の協調をはかった。

問3 アの文章の に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 建武式目 ② 公事方御定書 ③ 武家諸法度
- ④ 新制 ⑤ 御成敗式目

問4 アの文章の下線部 d に「モンゴル襲来」とあるが、この出来事後の政治状況に関する説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 幕府は朝廷との協調を深め、両統迭立の問題に積極的に介入した。
- ② 有力御家人の発言力が高まり、13名の合議制による政治運営が始まった。
- ③ 北条氏の嫡流である得宗家に権力が集中し、御内人が実権を握る得宗専制政治が展開された。
- ④ 幕府の権威が失墜し、守護が領国の年貢を徴収する半済令が初めて出された。
- ⑤ 悪党の活動が活発化し、幕府は彼らを討伐するため楠木正成を派遣した。

問5 アの文章の下線部 e に「この時代の文化面では、武士の気風を反映した力強い作品が生まれ、新しい仏教が広まっていった」とあるが、鎌倉時代の文化に関する説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 平清盛が厳島神社に『平家納経』を奉納した。
- ② 日蓮宗（法華宗）は京都に進出し、日親が活躍した。
- ③ 運慶・快慶らが東大寺南大門金剛力士像などを制作した。
- ④ 定朝が寄木造の手法を完成し、末法思想を背景とする仏像の大量需要にこたえた。
- ⑤ 経典を書写し、地中に埋納する経塚の造営が各地で盛んになった。

イ 後醍醐天皇による_f 建武の新政は、武士社会の慣習を無視したため多くの武士の反発を招き、南北朝の動乱へと発展した。動乱を收拾した3代将軍_g 足利義満は、1392年に南北朝の合体を果たし、hとの間で貿易を開始して幕府の財政基盤を固めた。この頃、義満が京都の北山に造営した山荘を舞台に、さまざまな文化が融合した_i 北山文化が栄えた。しかし、将軍の権威が衰えると応仁の乱がおこり、世は戦国時代へと突入した。各地に登場した戦国大名のなかには、独自の法である分国法を定めるものもいた。分国法としては、武田氏の_j『甲州法度之次第』、今川氏の『今川仮名目録』などが知られている。

問6 イの文章の下線部 f に「建武の新政」とあるが、その説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。16

- ① 討幕に功のあった足利尊氏を征夷大将軍に任命し、武士の支持を得ようとした。
- ② 六波羅探題を再建・強化し、西国の武士の統制にあたらせた。
- ③ 摂政・関白をおかず、幕府も院政も否定した。
- ④ 荘園公領制を完全に廃止し、すべての土地を天皇の直轄地とする政策を断行した。
- ⑤ 諸国に国司のみを派遣し、武士の役職である守護を廃止した。

問7 イの文章の下線部 g に「足利義満」とあるが、義満の治世に関する説明として適切ではないものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。17

- ① 京都の室町に「花の御所」と呼ばれる邸宅を造営した。
- ② 有力守護大名であった山名氏や大内氏の勢力を討伐した。
- ③ 京都の市政権など朝廷が保持していた権限を幕府の管轄下においた。
- ④ 関東支配のため鎌倉府を設置し、子である基氏を初代鎌倉公方とした。
- ⑤ 将軍職を辞して太政大臣にのぼり、政治の実権を握り続けた。

問8 イの文章の h に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 18

- ① 朝鮮 ② 南宋 ③ タイ（シャム）
④ 明 ⑤ 琉球

問9 イの文章の下線部 i に「北山文化」とあるが、この文化に関する説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 19

- ① 寝殿造に武家住宅の様式を取り入れた書院造がみられるようになった。
② わび・さびの精神を重視する茶の湯が大成された。
③ 観阿弥・世阿弥父子によって能が洗練され、大成された。
④ 『太平記』や『神皇正統記』などの軍記物語・歴史書が書かれた。
⑤ 南蛮文化の影響を受け、活版印刷術による出版がおこなわれた。

問10 イの文章の下線部 j に「『甲州法度之次第』」とあるが、この分国法に書かれている内容として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

20

- ① 朝廷の権威を回復させ、幕府との協調関係を築くこと。
② 惣領制を復活させ、一族の血縁的な結合を強化すること。
③ 家臣の領国内における城郭修築を禁ずること。
④ 家臣間の私闘は事情によらず処罰の対象となること。
⑤ 仏教寺院の勢力を抑制し、キリスト教の布教を全国的に推進すること。

〔Ⅲ〕 次のア・イの文章を読んで、それぞれの設問に答えなさい。解答番号は
21 ～ 30

ア 7代将軍徳川 a が夭逝し、家康以来の宗家（本家）が途絶えると、紀伊藩主であった徳川 b が8代将軍になった。将軍在職のあいだ、さまざまな政策が実行され幕政改革がすすめられた。

b は徳川 c 以来の側用人による側近政治をやめ、新設の御側御用取次を介して将軍の意志を幕政に反映させた。政策の実行のために旗本の大岡忠相や東海道 d 宿の名主であった田中丘隅ら、有能な人材を多く登用した。

b の幕政改革の中心は、財政の再建にあった。儉約令によって支出をおさえる一方、大名から幕府へ米穀を上納させる e 上げ米を実施した。定免法を取り入れて年貢率の引き上げをはかったり、商人資本の力を借りた f 新田開発などをおこなった。財政再建の見通しを立てた b は、1728（享保13）年4月に65年ぶり、すなわち g 1663（寛文3）年以来の日光社参をおこなった。

問1 アの文章の a に入れるのに最も適切な人物を、次の①～⑤のうちから一人選びなさい。 21

- ① 綱吉 ② 家宣 ③ 家継 ④ 吉宗 ⑤ 家重

問2 アの文章の b に入れるのに最も適切な人物を、次の①～⑤のうちから一人選びなさい。 22

- ① 綱吉 ② 家宣 ③ 家継 ④ 吉宗 ⑤ 家重

問3 アの文章の c に入れるのに最も適切な人物を、次の①～⑤のうちから一人選びなさい。 23

- ① 綱吉 ② 家宣 ③ 家継 ④ 吉宗 ⑤ 家重

問4 アの文章の に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 品川 ② 川崎 ③ 神奈川 ④ 板橋 ⑤ 大津

問5 アの文章の下線部 e に「上げ米」とあるが、この制度に関する説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 大名から石高1万石について米1000石を臨時に上納させた。
② 上納は1716～1736（享保元～21）年の21年間実施された。
③ 上納期間中、参勤交代の在府はすべて免除された。
④ 上げ米は年18万7000石におよび、幕府の年貢収入の1割以上に相当した。
⑤ 上げ米の廃止後、参勤交代は廃止された。

問6 アの文章の下線部 f に「新田開発」とあるが、この時期の越後における新田開発として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 兎島湾の干拓工事 ② 有明海の干拓工事
③ 紫雲寺潟の干拓工事 ④ 印旛沼・手賀沼の干拓工事
⑤ 樺海の干拓工事

問7 アの文章の下線部 g に「1663（寛文3）年以來の日光社参をおこなった」とあるが、1663（寛文3）年に日光社参をおこなった将軍として最も適切な人物を、次の①～⑤のうちから一人選びなさい。

- ① 秀忠 ② 家光 ③ 家綱 ④ 家治 ⑤ 家定

イ 幕府は、老中水野忠邦を中心に幕府権力の強化を目指して天保の改革をおこなった。将軍・大奥も含めた断固たる儉約令を出して、ぜいたく品や華美な衣服を禁じ、^h庶民の風俗もきびしく取り締まった。ついで、江戸の人別改めを強化し、人返しの法を出した。

また、物価の高騰の原因は、十組問屋などの株仲間が上方市場からの商品流通を独占しているためと判断して、株仲間の解散を命じた。

このほかにも、川越藩の財政を援助する目的から、川越・・ 3藩の領地をたがいに入れかえることを命じたが、領民の反対もあって撤回された。幕府が転封を決定しながらその命令が徹底できなかったことは、幕府に対する^k藩権力の自立を示す結果となった。

問8 イの文章の下線部hに「庶民の風俗もきびしく取り締まった」とあるが、この時期の取り締まりとして最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 洒落本作者の山東京伝や出版元の蔦屋重三郎を弾圧した。
- ② 江戸にあった寄席をすべて廃止させた。
- ③ 歌舞伎の芝居小屋を浅草のはずれに移転させた。
- ④ 人情本作家の曲亭馬琴を処罰した。
- ⑤ 『海国兵談』を著した林子平を、幕政批判とみなして処罰した。

問9 イの文章の, に入れる語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① i—庄内 j—長岡
- ② i—岡山 j—水戸
- ③ i—加賀 j—越前
- ④ i—対馬 j—仙台
- ⑤ i—紀伊 j—尾張

問10 イの文章の下線部kに「藩権力の自立」とあるが、藩の財政再建と権力強化を目指した藩と藩主の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 30

- ① 藩—薩摩藩 藩主—徳川斉昭
- ② 藩—肥前藩 藩主—鍋島直正
- ③ 藩—長州藩 藩主—島津斉彬
- ④ 藩—土佐藩 藩主—伊達宗城
- ⑤ 藩—宇和島藩 藩主—山内容堂

〔Ⅳ〕次のア～ウの史料を読んで、それぞれの設問に答えなさい（史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある）。解答番号は ～

ア 天皇は日本帝国の君主として、国家の凡ての権力の最高の源泉たり、日本帝国の最高機関たる地位に在ありますのであります。…唯ただ一言して置きたいのは、天皇が国家の最高機関であると申しましても、決して天皇が最高の役人である最高の官吏であるといふのではないのであります。

（美濃部達吉『憲法講話』有斐閣書房、1912年、65頁）

問1 アの史料の主張は何説と呼ばれるか、最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 天皇主権説 ② 天皇機関説 ③ 君権神授説
- ④ 国民主権説 ⑤ 国民国家説

問2 アの史料に関する説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 右翼運動家のバイブルとなった。
- ② 被差別部落などの社会的差別を撤廃する運動理念となった。
- ③ 大日本帝国憲法体制を批判する異端学説であった。
- ④ 政党内閣の実現などを促す理論的根拠となった。
- ⑤ 天皇の無制限の統治を説く上杉慎吉らから支持された。

問3 アの史料が出されたのと同じ年の出来事として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 友愛会の結成 ② 大学令の公布
- ③ 雑誌『キング』の創刊 ④ 大逆事件
- ⑤ 米騒動

イ 民本主義といふ文字は、日本語としては極めて新らしい用例である。従来は といふ語を以て普通に唱へられて居ったやうだ。時としては又民衆主義とか、 とか呼ばれたこともある。然し といへば、社会民主党など、いふ場合に於けるが如く、「国家の主権は人民にあり」といふ危険なる学説と混同され易い。又 といへば、平民と貴族とを対立せしめ、貴族を敵にして平民に味方するの意味に誤解せらるゝの恐れがある。…政治上一般民衆を重んじ、其間に貴賤上下の別を立てず、而かも国体の君主制たると たるとを問はず、普く通用する所の主義たるが故に、民本主義といふ比較的新しい用語が一番適當であるかと思ふ。

(笹山晴生(他)『詳説 日本史史料集』山川出版社、2020年、311頁)

問4 イの史料の 、 に入れる語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑥のうちから一つ選びなさい。

- ① a—社会主義 b—貴族主義
- ② a—社会主義 b—平民主義
- ③ a—民主主義 b—平民主義
- ④ a—国家主義 b—平民主義
- ⑤ a—民主主義 b—貴族主義
- ⑥ a—国家主義 b—貴族主義

問5 イの史料の に入れる語句として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 官僚制 ② 軍事制 ③ 封建制 ④ 内閣制 ⑤ 共和制

問6 イの史料の著者として最も適切な人物を、次の①～⑤のうちから一人選びなさい。

- ① 尾崎行雄 ② 犬養毅 ③ 桂太郎
- ④ 吉野作造 ⑤ 大山郁夫

問7 イの史料の著者に関する説明として適切ではないものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。 37

- ① 国民主権を意味する民主主義とは一線を画する主張をおこなった。
- ② 普通選挙制にもとづく政党内閣が、下層階級の経済的不平等を是正すべきと唱えた。
- ③ 平民的欧化主義と近代的民族主義との論争のなかで民本主義を唱えた。
- ④ 東京帝国大学の学生たちによる新人会の結成を援助した。
- ⑤ 黎明会を組織して、全国的な啓蒙活動をおこなった。

ウ 元始^{げんし}、女性は実に太陽であった。真正^{しんせい}の人であった。

今、女性は月である。他に依^よって生き、他の光によって輝く、病人のやうな蒼白^{あおしろ}い顔の月である。さてこゝに「」は初声^{うぶごえ}を上げた。

問8 ウの史料の筆者として最も適切な人物を、次の①～⑤のうちから一人選びなさい。

- ① 大塚楠緒子
- ② 樋口一葉
- ③ 平塚らいてう（明）
- ④ 市川房枝
- ⑤ 与謝野晶子

問9 ウの史料のに入れる語句として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 中央公論
- ② 太陽
- ③ 主婦之友
- ④ 明星
- ⑤ 青鞮

問10 ウの史料に関する説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。

- ① 女性の洋服着用など西洋文化の導入を目指す運動であった。
- ② 社会的に差別されていた女性の解放を目指す運動であった。
- ③ 女性の議会傍聴権を求める運動であった。
- ④ 治安維持法の撤廃を求める運動であった。
- ⑤ 女性の義務教育を受ける権利を求める運動であった。